

平成 30 年 4 月 5 日

一般財団法人北陸産業活性化センター

東京大学 地域未来社会連携研究機構と連携協定を締結

一般財団法人北陸産業活性化センター（会長：久和進、以下「当財団」という）は、国立大学法人東京大学地域未来社会連携研究機構（機構長：松原宏、以下「機構」という。）と、地域経済社会の発展に寄与することを目的として、平成 30 年 4 月 1 日に連携協定を締結しました。

機構は、学内 10 部局と学外 9 機関との連携により、地域の課題に応える文理融合型・フィールドワーク重視の新たな研究拠点として、平成 30 年 4 月 1 日に設置されました。「研究」「人材育成・交流」「地域連携」の 3 機能を有し、地域の自然や文化、経済社会に関する専門知識と地域分析の専門的スキルを持った人材を育成し、地域との連携強化に取り組んでいくことを目的としています。

主な連携内容は以下のとおりです。

1. シンポジウムやワークショップ、共同研究等を通じた、地域の諸課題に応える地域研究の推進
2. 大学内横断型教育プログラムの提供等を通じた、地域の課題に応えるプロフェッショナル人材の育成・交流
3. 「地域未来投資促進法」等の国や自治体の各種事業との連携を通じた、地域経済の発展への貢献

当財団は機構との連携を通し、IoT・AI 等を活用して北陸地域における工作機械産業を中心とした先端ものづくり産業の国際競争力を高めてまいります。

【お問い合わせ先】一般財団法人北陸産業活性化センター 堂谷(トウタニ) 076-264-3001

参考

一般財団法人北陸産業活性化センターは、北陸地域(富山県、石川県、福井県)の産業の高度化や新産業の創出等についての調査研究や支援等を行うことによって、地域の活性化を図り、経済の健全な発展に寄与することを目的としています。

設立 昭和62年(1987)年11月

東京大学 関連URL https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices_z0109_00024.html